



## Inside との遭遇。

### 音楽研究会 Inside Music Orchestra

### 史学科4年 下出 雄登

入学してから間もない4月2日、3号館の出口で勧誘の嵐を受け、山棟「若木会館」の中に入った。中には音楽サークルのチラシがビッシリと無秩序に張り巡らされていた。この壁に圧倒されながら、チラシを頭の中で整理しながら1枚1枚見ていた。どこも楽しそうや。その時、私の後ろを通った何人かの学生から、「W〱声掛けてあげなよ」という声が聞こえ、1人声をかけてきた。「音楽サークルに興味あるの？ やりた方だった。そして、大学からギターを始めたいことを伝えると、「うちのサークルの体験来してみる？ ギター大募集中で初心者でも大歓迎だよ」。地下2階まで降りると、部室に案内され、丁寧にサークルの紹介をしてくれた。「音楽研究会 Inside Music Orchestra」という名前が、ビッグバンドだそう。初めてビッグバンドを知った。その後、ギターの先輩を紹介してくれて、楽しく話した。その後、広い合奏部屋に移動すると、ギターの体験をさせてくれた。先輩は、高そうなエレキギターを自分に持たせてくれて、親切に教えてくれた。あ

のプロの人がもってるのと同じあのギターや！ こんなデカイスピーカーに繋ぐんや！ こんな音が出るんや！ 全てが初めてで感動で楽しかった。弦の抑え方、音の出し方、機材の使い方を手取り足取り教えてくれた。練習してる間、次々と部室を訪れる人がいた。さっき声をかけてくれた優しい先輩、目の前であのドラムを巧みに叩く、穏やかな先輩、全身黒っぽくてブラックの楽器を弾く先輩。みんな穏やかで新入生の私を見ると、優しく声をかけてくれた。部員同士も、ぶげ合ったり、笑いあったりあたたかい雰囲気だった。

その何日かあとに、Insideの演奏を3号館前の場所で聴いた。想像と違って大迫力だった。まとまった管楽器の音色と、勢いのあるドラム、音に厚みをだすベース、ツヤのある音色のギター。大勢で色んな楽器がまとまって音色を作り上げているのが魅力的だった。

これがビッグバンドなんや。。。仲良く話しをした先輩達が、巧みに楽器を操っていた。カッコイイ、

その日から、私は、先輩たちに近づけるようギターの練習を重ねていったのだった。